

Y05b 天文教育用ソフト 『宇宙スペクトル博物館』

粟野諭美、定金晃三、田鍋和仁、福江純（大阪教育大学）、乗本祐慈、前原英夫（岡山天体物理観測所）、加藤賢一（大阪市立科学館）

1996年（平成8年）の春にはじまったこのプロジェクトも、とうとう終盤を迎えました。今回は完成版をみなさんに報告するとともに、バージョンアップなどを見込んで、広くご意見を伺いたいと思っています。紹介する天体スペクトル画像集は、天文学を趣味とするアマチュア、天文学を学ぶ学生、さらに学生の指導に当たる教員を主な対象として、分光学的方法を基礎から説明し、天体物理学の基本事項を分かり易く解説するとともに、いろいろな天体のスペクトルを紹介することを目的としています。

構成

1. スペクトルとは？（光と色、光の実験、電磁波スペクトル、分光学の歴史）
2. 身のまわりの世界（虹のイメージや身近なもの、電球や蛍光灯、発光生物のスペクトル）
3. スペクトル実験室（連続スペクトル、輝線と吸収線、元素のスペクトル、ドップラー効果）
4. 望遠鏡と観測装置（望遠鏡、観測装置、分光器、岡山観測所および大阪教育大学天体観測室の紹介）
5. 太陽と太陽系天体（太陽、金星、地球（大気）、火星、木星、土星、彗星）
6. 恒星と連星の世界（星のスペクトル型、特異な星、変光星、HR図、星の一生）
7. 星雲・星団・銀河（星雲と星団、銀河、クエーサーと活動銀河、3 K宇宙背景放射）
8. スペクトル用語集
9. スペクトルデータ集